

文部科学省委託事業「平成三〇年度教員の養成・採用・研修の一体的改革推進事業 教科教育コアカリキュラムの研究」成果報告会

フォーラム（主催 広島大学大学院教育学研究科）

教員養成カリキュラムの現状から

教科教育コアカリキュラムの策定の課題と展望を考える

2019（H31）年3月3日（日）  
キャンパス・イノベーションセンター東京  
1階国際会議室  
（JR山手線・京浜東北線田町駅芝浦口右階段すぐ）

13:30-13:40 趣旨説明  
13:40-14:40 事業の成果報告  
佐藤大志 棚橋健治 寺垣内政一  
山崎博史 山元隆春（以上広島大学）  
14:50-16:30 パネルディスカッション  
柳澤好治

（文部科学省総合教育政策局教育人材政策課長）

「教科教育コアカリキュラム策定に向けての動き」

鶴田清司（都留文科大学教授）

「教師の資質・能力としての教材研究力の育成～「教授学演習」の実践事例を中心に～」

大坂 遊（徳山大学講師）

「教員養成課程を通じた学生の成長—教科指導の信念と授業構想の力量形成に注目して—」

コーディネーター 棚橋健治



- ・参加費無料
- ・会場の収容力で、定員は90名となります。  
事前のお申し込みをお願いいたします。  
先着順です。
- ・参加お申し込み先  
赤松 知英 aka0714@hiroshima-u.ac.jp  
（広島大学大学院教育学研究科）
- ・お問い合わせ先  
棚橋 健治 tanahasi@hiroshima-u.ac.jp



HIROSHIMA UNIVERSITY